

健保加入40歳以上74歳以下の胃部X線(バリウム)検査は

原則 キャンセルできません

※ 35歳～39歳の健保加入者は胃部X線検査は選択制となります

協会けんぽの補助を利用して生活習慣病一般健診を受診する場合は
以下の項目に該当する場合を除き、胃部X線検査をキャンセルすることができません。

- ① 治療中(医師からの指示)
- ② 検査等で既に実施している場合
- ③ アレルギー、妊産婦等医学的理由
- ④ 当日の体調不良(医師の判断による)の場合

上記以外は、原則未実施とすることができません。

会社や本人の希望に応じて未実施とする場合は、協会けんぽの補助対象外となり、全額のご負担となる場合がございます。(9,735円)

検査実施の10時間以内に食事をされた方や、ご本人の希望・業務都合等で未実施の場合は

「協会けんぽの補助が受けられません」

全ての検査を改めてご受診いただくか、全額のご負担となる場合がございますのでご注意ください。

協会けんぽ生活習慣病一般健診は、全ての項目の受診が必要なセット健診となります。

会社や本人の希望により受診項目を選ぶことができません。

受診しない項目がある場合は、協会けんぽからの補助が受けられず**全額のご負担**となります。

🌸 定期的に胃がん検診を受けることで早期発見、早期治療につながります。

ぜひ胃がん検診を受けましょう！！

胃がんにかかるリスクは男性が約9人に1人、女性は約20人に1人です。
胃がんは早期で見つかり9割以上が治ると期待されていますが進行した場合の予後は悪くなります。たとえ自覚症状が無くても定期的な検診が重要です。

罹患率	1位	大腸がん
	2位	肺がん
	3位	胃がん

厚生労働省「全国がん登録罹患数・率報告2019」

◆ 胃の血液検査について

ABC検診・ペプシノゲン検査など血液で胃がんのリスクを調べる検査が普及しておりますがこれらの検査は、ピロリ菌に現在感染しているかまたは過去に感染したことがあるかということや、萎縮粘膜があるかを調べる検査で、現在胃がんや胃の病気があるかどうかを調べる検査ではありません。(協会けんぽでは、ペプシノゲン検査の補助は受けられません)

また、下記の方は検査に適さないとされています。

- ・ピロリ菌除菌治療を受けたことがある
- ・上部消化管疾患治療中
- ・プロトンポンプ阻害薬服用中
- ・胃切除
- ・明らかな上部消化器症状がある
- ・腎不全
- ・過去に胃疾患の治療歴



◆ 検査の有効性について

胃バリウム検査は、国が推奨している検査方法です。胃バリウムを用いたがん診断の精度は70～80%とされています。胃がんの他に胃潰瘍やポリープも発見でき治療に結びつけることができます。

<考慮すべきこと>

- ・ がんを必ず見つけられるわけではありません
- ・ 実際がんが無い場合でも所見が見つかる場合がございます

※ 公益財団法人 日本対がん協会より

生活習慣病予防一般健診と人間ドック健診の料金一覧

年齢基準：翌年4月1日

健診コース (35歳以上74歳以下)	健診総額	協会補助			自己負担		
		一般健診	節目健診	協会ドック	一般健診	節目健診	協会ドック
一般健診	19,635円	14,135円	-	-	5,500円	-	-
節目健診 (40歳以上70歳以下5歳刻み)	29,546円	-	21,266円	-	-	8,280円	-
協会ドック (胃部X線)	41,800円	-	-	25,000円	-	-	16,800円
協会ドック (胃内視鏡)	47,300円	-	-	25,000円	-	-	22,300円

35歳～39歳の方の健診コース

健診コース (35歳～39歳選択制)	健診総額	協会補助	自己負担
一般健診 (胃部X線なし)	9,735円	7,005円	2,730円
一般健診 (大腸がん検査なし)	18,821円	13,551円	5,270円
一般健診 (胃部X線・大腸がんなし)	8,921円	6,421円	2,500円

若年層(20歳・25歳・30歳)の方の健診コース

健診コース (20歳・25歳・30歳)	健診総額	協会補助	自己負担
一般健診 (胃部X線・大腸がんなし)	8,921円	6,421円	2,500円

下記の項目に該当する場合は、医師の判断により胃部X線検査が中止となる場合がございます。

この場合はけんぽの補助対象となります。(一部抜粋)

- ・以前バリウムを用いた検査でアレルギー症状が出たことがある
- ・妊娠中、妊娠の可能性がある
- ・医療機器を装着している
- ・腸閉塞・腸捻転を起こしたことがある
- ・大腸憩室炎、潰瘍性大腸炎、クローン病の診断を受けたことがある
- ・過去1年以内にお腹の手術を受けた
- ・過去2カ月以内に胃・十二指腸潰瘍の治療を受けた、又は食道・胃・大腸の内視鏡手術を受けた
- ・過去1年以内に心筋梗塞や脳梗塞にかかった、又は手術を受けた
- ・心臓疾患や腎疾患、人工透析などで水分制限を受けている
- ・腹部大動脈瘤、大動脈解離の診断を受けたことがある
- ・検査当日まで3日間以上排便がない
- ・整形外科の病気や麻痺等により、身体の保持、回転が困難
- ・バリウムによる誤嚥をしたことがある
- ・血圧が高い(180/110mmHg以上)
- ・体重が130Kg以上

医師の判断により
中止となる場合が
ございます

けんぽの補助対象とならない場合の一例

・食事をしてきてしまった	自身の不注意
・健診後に仕事があるので受診したくない	自己都合
・会社から受診しなくてもよいと言われた	会社都合
・今度胃カメラを受診する予定なので受けません	未来の不確定な理由

- ※ 協会けんぽでは、胃部X線検査の代替えとして胃部内視鏡検査への変更のみ認められます。ペプシノゲン検査への変更は、補助対象外となりますのでご注意ください。
- 尚、胃部内視鏡検査への変更の場合、差額ご負担5,500円にてご受診いただけます。
- あらかじめ、ご予約の上、ご受診ください。



ご不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい

企画渉外課：(011)252-7181

明日佳グループ

札幌健診センター

札幌きたはち健診センター